議　　題

環境関係部課長会議

議題１　都市公園へのごみステーション設置について（豊橋市提出）

【要旨】ごみステーションは地域の自治会等が設置し、市民が決められた場所に家庭ごみを排出しているが、自宅の前にごみステーションを設置するのは衛生面や防犯面の観点から協力が得られず設置場所の確保に苦慮している現状が地域との懇談会や業務上の相談にある。

本市には現在ごみステーションが約５，３００か所、都市公園が４０３か所あるが設置場所が限られてくるためどうしても公園の外周フェンス沿いや歩道、道路上に集中する中、歩行者や車の通行の妨げになったり、資源物の持ち去りやごみの不法持ち込みが発生したりするため、公園内にごみステーションを設置したいとの要望があり、対応に苦慮している。

そこで、各市の状況についてご教示いただきたい。

（１）公園の敷地内にごみステーションを設置しているか。

（２）設置している場合、都市公園法の考え方をどのように整理しているか。またごみステーションの管理はどうしているか。

（３）今後、設置したいとの要望があった場合どう対応するか。

議題２　環境調査の委託状況について（岡崎市提出）

【要旨】本市では、各種の環境調査を行う内部組織として「総合検査センター」を設置し、公共用水域の水質汚濁、大気汚染及び騒音・振動等の調査を行っております。そのうち、水質と大気に係る一部の調査は既に外部委託で実施しておりますが、昨今の職員数の削減や外部委託化の流れの中で、さらに騒音・振動調査を専門事業者へ委託することを検討しています。

つきましては、各市の実施状況（実施有無→直営 or 委託）に関する現況について、ご教示ください。

（１）一般環境騒音
（２）自動車騒音
（３）道路交通振動
（４）自動車騒音面的評価

また、環境調査全般について、外部委託に係る今後の見込みについてご教示ください。

議題３　ゼロカーボン宣言をされている自治体の具体的な取り組みについて

（一宮市提出）

【要旨】一宮市では環境センターのごみ焼却発電による電気や市内の再生可能エネルギーによる電気を、公共施設等の市内の需要家へ供給することにより、エネルギーの地産地消を進めるため地域新電力会社設立に取り組んでいます。しかし、地理的に濃尾平野のほぼ中央に位置し、森林等の二酸化炭素の吸収量が期待できないためカーボンニュートラル実現に苦慮しているところです。つきましては、カーボンニュートラル実現に向けてどのような取り組みをされているのかご教示ください。

議題４　低公害車普及促進事業補助金の交付について（西尾市提出）

【要旨】西尾市では、補助金申請年度中に新車登録した、燃料電池自動車・プラグインハイブリッド自動車・電気自動車を購入した個人・事業者に補助金交付しています。

新車以外の中古車・リース等にも、補助金交付をされている市町村があればご教示ください。

（１）低公害車購入に対し補助金交付をしているか。

（２）交付している場合、中古車、リース等も対象としているか。

議題５　地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の改定について（知多市）

【要旨】本市は、昨年８月にゼロカーボンシティ宣言をいたしました。一事業者としての市の取組を一段と進めるために、事務事業編（計画期間：2019-2030 年）を改訂予定です。

改訂の参考とするため、最新の改定時期（改訂予定）と、2030 年度における温室効果ガス排出量削減目標値をご教示ください。

また、削減目標値を達成するための取組のうち、最も効果を期待する取組をご教示ください。